

第1回横浜市瀬谷区地区センター及び横浜市瀬谷和楽荘指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	令和7年4月24日(木) 14時00分～15時30分
開 催 場 所	瀬谷区役所4階会議室
出 席 者	選定委員：嘉藤委員長、中嶋委員、石井委員、酒井委員、長谷川委員（計5人） 事務局6人
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部非公開（議事3以降）（傍聴者0人）
議 題	1 委員長及び委員長職務代理者の選出について 2 委員会の公開・非公開について 3 横浜市中屋敷地区センター選定スケジュールについて 4 公募要項・仕様書・特記仕様書・評価基準項目・応募関係書類について 5 その他
決 定 事 項	1 委員長に嘉藤委員を選出、職務代理者に中嶋委員を指名。 2 第1回委員会は、議題3以降を非公開とする。 第2回委員会は、応募団体間の公平性及び適正な審査が阻害される恐れがある議案について非公開とする。 3 事務局案のとおり決定。（第2回委員会は8月7日（木）13時より開催） 4 公募要項・仕様書・特記仕様書・評価基準項目・応募関係書類の内容について確認し、原案のとおり決定。
議 事	1 委員長及び職務代理者の選出について 互選により委員長に嘉藤委員を選出し、職務代理者に中嶋委員を指名。 2 委員会の公開・非公開について 第1回委員会は、公募の公平性及び公正性を担保するため、議題3以降を非公開とすることで決定。第2回委員会は、応募団体間の公平性及び適正な審査が阻害される恐れがある議案について非公開とすることで決定。 3 横浜市中屋敷地区センター選定スケジュールについて 事務局案のとおり決定。（第2回委員会は8月7日（木）13時00分から） （委員） 応募書類は第2回委員会の前に確認できるのか。 （事務局） 提出された応募書類の副本は事前に委員の皆様へお渡しし、書類審査をした上で、第2回委員会に臨んでいただく。 4 公募要項・仕様書・特記仕様書・評価基準項目・応募関係書類について （事務局） 公募要項・仕様書・特記仕様書・評価基準項目・応募関係書類の原案を説明。また、最低基準点は加減点項目を除く配点合計の6割、同点の場合は委員長の決定とすることを提案。 （委員） 原案のとおり承認。

<議題4に関する意見交換>

(委員) 他の地区センターと比較するとやや新しい施設ではあるが、それでも開館から25年以上経過している。修繕は指定管理者が行う部分もあるが、施設老朽化に伴う課題はあるか。

(事務局) 毎年法令に基づいた点検を実施しており、必要に応じて随時修繕等を行っているが、現時点で休館を要するような修繕の予定はない。

(委員) 現指定管理者の収支は公表されているか。また、直近の利用料金収入はどのくらいか。

(事務局) 年度別事業報告書を区のホームページで公開しており、その中で収支決算書を確認できる。令和5年度の利用料金収入は2,699千円、自主事業収入は1,259千円。

(委員) 現指定管理者の応募があった場合は、過去の実績に関する資料を提出してもらうのか。

(事務局) 基本的に事業者へ追加の資料提出を求めることはないが、現指定管理者に対する評価項目も予定しているため、第4期の提案及び実績を確認できる資料を事務局で用意し、委員の皆様に確認いただく。

(委員) 面接審査は書類審査で応募者を絞った上で行うのか。書類だけでは判断できないことも多く、実際に会って分かることも大いにある。

(委員) 基本的には全応募者に対して面接審査を行う。面接審査により印象が変わり、書類審査の採点から変動することも多々ある。書類及び面接を踏まえ、多角的に評価いただきたい。

(事務局) 面接審査はプレゼンテーション15分に加えて質疑応答も15分予定しているため、書類やプレゼンテーションで判断できなかった部分は直接聞いていただき、総合的に評価いただきたい。

(委員) 事前に施設を視察した方が良いか。

(事務局) 可能であれば実際に見ていただくと良い。

(委員) 採点を進めるにあたり、特にどの書類を注視すべきか。

(事務局) 応募関係書類の「イ 事業計画書」が評価基準項目と対応している。事業計画書の記載要領にも本市が応募者に求める内容が示されているため、照らし合わせながらご確認いただきたい。

(委員) 応募者も資料を読み込んだ上で応募書類を作成しており、読みやすさや採点しやすさに配慮した構成で作成する応募者もいる。

(委員) 中屋敷は特色のある地域であり、東京都や大和市に接するなど立地も特徴的である。その地域性がどのように提案へ反映されるのか興味深い。

(委員) 開館当初と比較すると、こどもの利用が減っており、一方で高齢者の利

	用が増えている印象がある。そのような中、こどもたちとの窓口をどのように広げていくのかも気になるところである。 (事務局) こどもの利用拡大については、応募者の提案に盛り込まれるところではないか。また、地域性の観点では、GREEN×EXP02027 の会場に隣接しており、今回の指定期間内で開催されること、さらにその後のまちづくりを見据えた提案がなされる可能性がある。 (委員) 一般に、管理者や館長が変わると使い勝手や雰囲気も変わる印象がある。誰でも使いやすく、誰にでもやさしい地区センターになるように審査したいと考えている。 (委員) 地区センターは空調が効いており、特に暑い時期はこどもたちがロビー等集まっているが、「ゲーム禁止」のように一部活動を制限している施設も見かける。こどもたちの居場所として、どのような対応やルールづくりを考えているのかも知りたい。 (委員) こどもたちの活動に制限をかけるばかりではなく、あたたかく見守るような施設であってほしい。 (委員) 書類審査は応募関係書類のア～オを配布することだが、応募者の経営の安定性等について確認するため、財務書類の提供はあるか。 (事務局) 一部委員には財務書類を別途お渡しする。 (委員) 評価基準項目の中には、提案の内容に関わらず、応募者の性質のみで加減点される項目がある。より総合的な評価を行うため、メリハリのある採点にご留意いただきたい。
資 料 ・ 特 記 事 項	1 資料 (1) 選定委員会運営要綱 (2) 指定管理者の候補者の選定等に関する要綱 (3) 選定委員会名簿 (4) 選定スケジュール (案) (5) 中屋敷地区センターご利用案内 (6) 公募要項 (案) (7) 仕様書 (案) (8) 特記仕様書 (案) (9) 評価基準項目 (案) (10) 指定管理者の応募関係書類 (一部抜粋版) 2 特記事項 第2回選定委員会：8月7日(木) 13時より瀬谷公会堂会議室にて開催。